

レーザー装置の活用

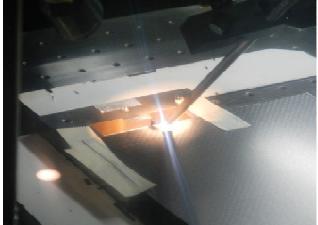
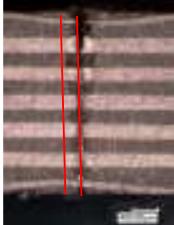
シーズ技術名
二大技術

レーザー開発・計測・加工、太陽光発電システム、マイクログリッド、センサーネットワーク・電子タグ

技術分野分類 5601：電力工学・電気変換・電気機器

技術キーワード A：電気エネルギー工学（発生・変換・貯蔵・省エネルギーなど）

産業分類 E-26：生産用機械器具製造業, G-39：情報サービス業

	概要	レーザー装置開発および高精度な工業計測や難機械加工分野のレーザー加工、電力の見える化や太陽電池の評価・解析、無線センサーネットワーク開発や電子タグ応用を行っている。
内容	従来技術・競合技術との比較（優位性）	対象に合わせて要求される精度やエネルギーを満足させるレーザーを開発し、工業計測や加工へ応用する（図1・図2参照）。また、太陽電池の評価・解析、無線センサーネットワークによるデーターの自動計測および制御、アクティブタグの開発と応用、パッシブタグの開発と応用を行っている。
	本技術の有用性	高い空間精度や時間精度、エネルギー密度を実現するレーザーの開発と、その特徴を応用したレーザー計測・加工が可能である。また、太陽光発電システムの運用、無線センサーネットワークによる情報管理と制御、電子タグ（アクティブタグ、パッシブタグ）の開発と応用が可能である。
関連情報 (図・表・写真等)		  
		<p>図1. フェムト秒レーザー</p> <p>図2. CFRP のレーザ加工</p>
適用可能製品		<ul style="list-style-type: none"> ・レーザー工業計測・加工、レーザー導入 ・太陽光発電システムの管理・運用 ・自動データー計測・記録、無線ネットワーク、電子タグの導入
技術シーズ保有者	氏名 所属・役職	吉田 弘樹 岐阜大学 工学部 電気電子・情報工学科 電気電子コース 准教授
技術シーズ照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	岐阜大学 産官学連携推進本部 058-293-2025/058-293-2022 sangaku@gifu-u.ac.jp

■知的財産

■試作品状況

無

提示可

提供可

作成日 2015年11月30日